令和８年度　青森県庁インターンシップ＆青森県庁職場体験プログラム　アンケート

■実施概要

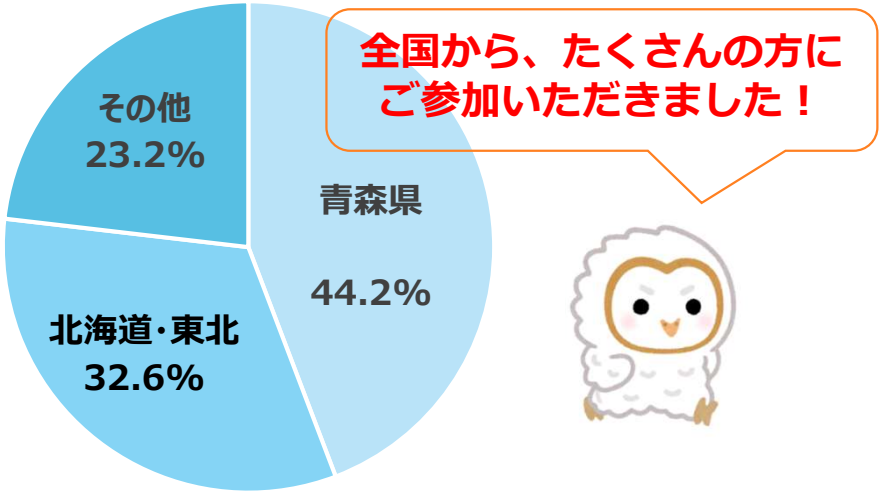
コース	実施期間	参加者	参加人数	アンケート回答率
職場体験プログラム（３日間）	7月29日（水）～7月31日（金）	大学２，３年生	10 名	100 %
インターンシップ（５日間）	8月17日（月）～8月21日（金）	大学３年生、大学院生	29 名	92.9 %
	8月24日（月）～8月28日（金）		28 名	
	8月31日（月）～9月 4日（金）		28 名	

計 95 名

■実施内容

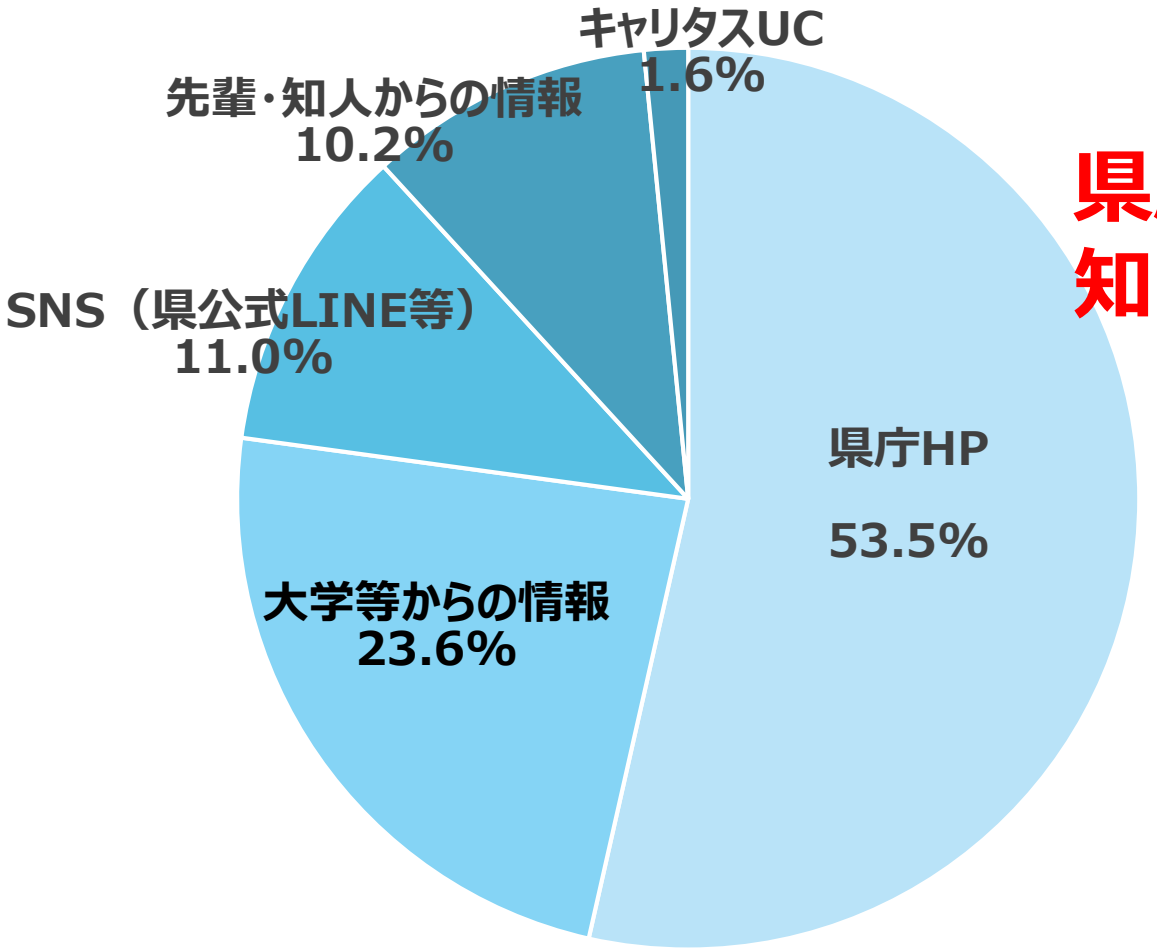
- デスクワークを中心に業務体験したほか、出先見学、知事からの激励や参加者同士の振り返りを行いました。
- さらに、インターンシップでは、若手職員との意見交換やワークショップを行いました。

■在籍する大学等の地域別



青森県庁インターンシップ＆青森県庁職場体験プログラム
アンケート　まとめ①

1　インターンシップ・職場体験プログラムを知ったきっかけ



県庁ホームページや大学等で
知った方が多かったようです

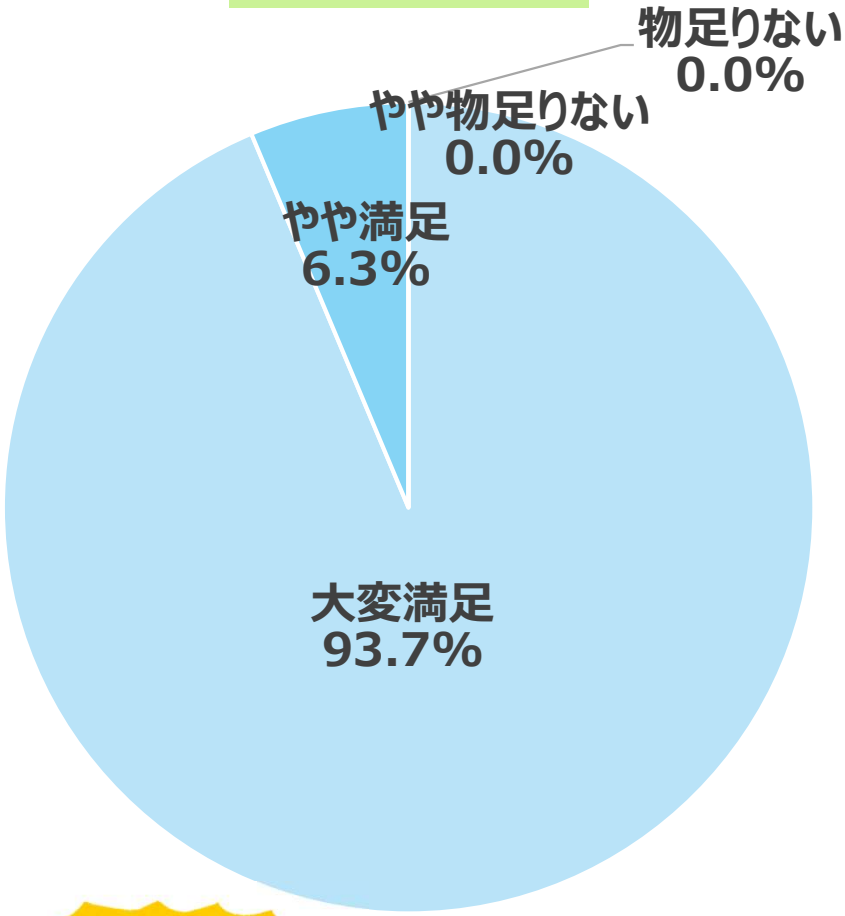


インターンシップ・採用試験情報等は
青森県人事委員会のLINEでもお知らせしています。

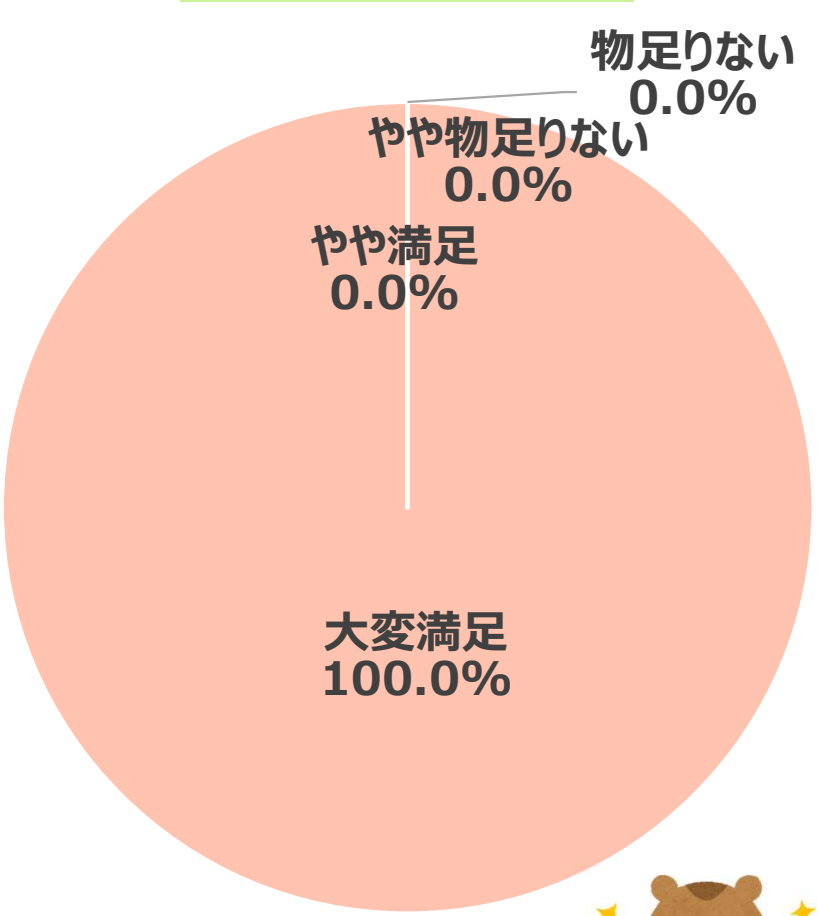
青森県庁インターンシップ＆青森県庁職場体験プログラム
アンケート　まとめ②

2　インターンシップ・職場体験プログラムの満足度

インターンシップ



職場体験プログラム



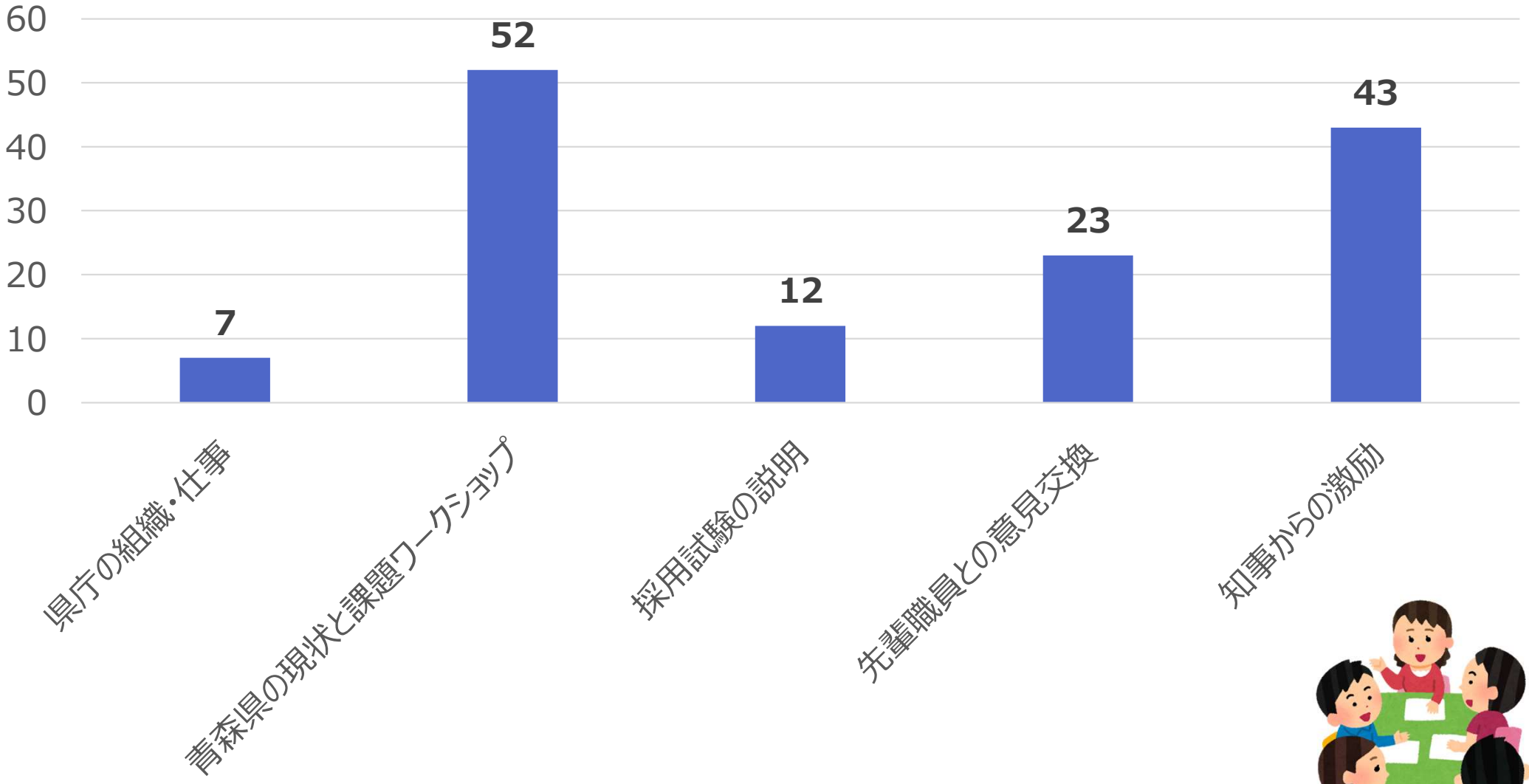


参加者の満足度は、100%です！



青森県庁インターンシップ＆青森県庁職場体験プログラム
アンケート　まとめ③

3　印象に残った全体カリキュラム（回答が多かったもの）※インターンシップのみ



特にワークショップや知事激励が人気でした

青森県庁インターンシップ＆青森県庁職場体験プログラム
アンケート　まとめ④

4　印象に残った個別カリキュラム

- 県庁内の業務効率化のために使用しているツールを操作したことと、更なる効率化のために様々な検討をしていることが参考になった。（行政経営課）
- 「あおばな」、「A-tube」の企画を通して、県民に何を伝えたいのか、県民が県に何を求めているのかを考えた。（広報広聴課）
- 児童相談所を見学し、子どもたちが過ごす環境や職員の働き方を知ることができた。（こどもみらい課）
- 県内企業に対するGX参入研修会に参加し、実際にどのような研修をしているのか理解が深まった。（地域企業支援課）
- 県産品のPOP作成をしたが、農家の収入を考えながら売れるPOPを作るのが難しかった。（県産品販売・輸出促進課）

配属先ごとに様々な経験をしていただきました



青森県庁インターンシップ＆青森県庁職場体験プログラム
アンケート　まとめ⑤

5　満足と感じた点

- 県庁に就職した際の業務内容をイメージできた。
- 配属先の職員が優しく雰囲気が良かったので、緊張や不安がなく参加できた。
- 業務内容を体験するだけでなく、職員と意見交換を行ったり、インターンシップだからこそ得られる経験ができた。
- 採用試験２次試験のグループワークの練習になった。
- 知事激励や先輩職員との意見交換では、県職員として働くことのやりがいや県職員に求められることを聞くことができた。
- 部局紹介では、配属先以外の業務内容についても知ることができた。
- 県内に誘致した企業に同行訪問し、現場の声を聞くことができた。　など

色々なご意見、ありがとうございます！



青森県庁インターンシップ＆青森県庁職場体験プログラム
アンケート　まとめ⑥

6　今後、より効果的なインターンシップ・職場体験プログラムとするために、改善・工夫したほうがよいと思うこと

- 一つの課だけでなく、複数の課の業務の体験をできる機会があると、より県庁全体の理解を深められると思った。
- ワークショップでインターン生同士の交流ができたが、もっと交流する機会を増やしてほしい。
- 配布資料が多く毎日積み重なったので、データ等で配布してほしい。
- 遠方からの参加者のために交通費や宿泊費を支給してもらえるとありがたい。　など

今後の開催への参考とさせていただきます！

